

主な故障原因と対策

故障内容	原 因	対 策
作動が遅い 作動しない	1. 注油不足 2. 空気圧力が低い 3. ジョイント部からのエアー漏れ 4. 圧力低下 5. カーボンやゴミ・異物のつまり	1. 注油を実施してください。 2. 工具を回転させた状態で減圧弁を0.6MPa (6.1kgf/cm ²) に設定してください。 3. 漏れ箇所を確認し、ジョイント部にシールテープを巻き、しっかりと締め付けてください。 4. エアーホースの内径と長さの関係が適切であるか確認してください。不適切な場合は、改善してください。 コンプレッサーの空気量を確認して下さい。エアーツールの消費空気量よりコンプレッサーの空気量が少ない場合は、力を充分に出すことができません。 5. オイルを多めに注油し、しばらく放置し、空運転を繰返してください。
工具から水ができる	1. 空気タンク内の水 2. エアーパイプやホース内の水	1. 空気タンク内のドレンを抜いて下さい。工具に繰り返し注油を行い。工具内部のドレンを排出してください。 2. 水分分離器またはエアーフィルターを設置してください。水分分離器は分離能力向上のため周囲温度が低い場所に設置してください。また、できるだけコンプレッサーから離れた位置に設置してください。
異常振動と騒音 ベルト切れ	ベルトが不適切、またはベルトの消耗	ベルトを適切なものに交換し、しっかりと固定してください。

保証と修理サービス

- 保証期間は、お買い上げの日から1ヶ月とします。
- 万一、故障の場合は、お買い上げのお店又は当社営業所にご連絡ください。保証期間中は無償修理致します。
- 次の場合は保証期間中でもお客様のご負担（有償）になります。
 - ・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷。
 - ・お客様の取扱上の不注意による故障および損傷。
 - ・消耗品の交換・修理。
 - ・指定外の動力源（電圧、周波数、燃料他）の使用又は天災、地変（火災、地震、水害、塩害、落雷、公害など）による故障および損傷。
 - ・純正部品以外の部品が使用されている場合。
 - ・当社指定の修理店以外による修理がされている場合。
 - ・お客様により、本機の改造がなされている場合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 製品の不具合による、生産補償等の二次的損失の補償は一切いたしません。

◆修理サービスについて

修理を依頼されるときは

- 修理をお買い上げの販売店又は当社営業所にご相談ください。
この時にお買い上げの商品の形式名およびお買い上げの時期をお知らせください。
- 保証期間経過後の修理は、修理により機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料で修理いたします。
- 詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
その他ご不明な点はお近くの当社営業所へお気軽に問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ・ご意見・ご希望などがございましたら、当社営業所までご連絡ください。

発売元 アネスト岩田キャンベル株式会社

小山営業所 〒323-0034 栃木県小山市神鳥谷1-17-26

TEL : 0285-30-3433

FAX : 0285-22-8009

東京営業所 〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176

TEL : 045-591-1108

FAX : 045-594-1931

大阪営業所 〒553-0001 大阪府大阪市福島区海老江6-6-4

TEL : 06-6451-9620

FAX : 06-6451-9621

取扱説明書



ベルトサンダー



！警 告

- ・プラスチック材（塗料を含む）を研削する場合、静電気が発生し、火災を引き起こす可能性がありますので、アース入りエアーホースの使用を推奨します。
- ・ベルトサンダーの使用時は、絶対にベルト付近に手や足、顔を近づけないようにしてください。
- ・消耗したベルトは直ぐに交換してください。消耗したベルトを使用し続けると切れて、ベルトが飛び出す危険があります。
- ・子供の手の届かない場所に保管してください。
- ・改造はしないでください。

！注 意

- ・動力源は必ず圧縮空気をご使用ください。圧縮空気以外の高圧ガスを使用すると爆発の危険があります。
- ・過剰な力で押し付けたり、無理な姿勢で作業したりしないようにしてください。

■商品の特長

鉄工、木工等のバリ取り・面取り等の研削作業用に設計された工具です。

■開梱時の確認

この商品を開梱する際、輸送途中に損傷を受けていないか注意して調べて下さい。

◇梱包内容

現 品	ベルトサンダー	1台
	取扱説明書	1冊
付属品	替ベルト(3種類) プラグR1/4(PT1/4オス)	各1本 1ケ

■各部の名称

TL9353

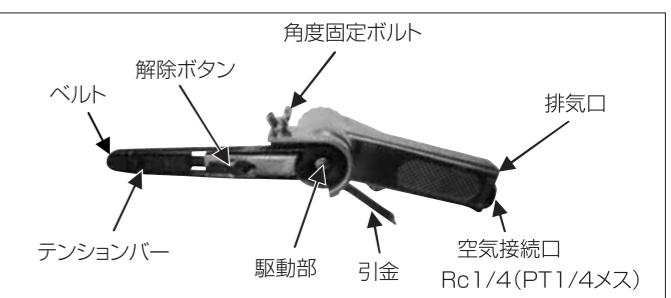


図1 各部名称

■運転準備

【ベルトサイズ】

本商品には、購入時、#60、#80、#120のベルト(各1本)が付属しております。

ベルトサイズは、『幅10mm×長さ330mm』となります。ベルトが消耗した場合は、市販の替ベルトを別途お買い求めください。

【ベルトの取付け、取外し方法】

▲警 告

- ・ベルトの取付け、取外しの際は、必ずベルトサンダーからエアーホースを外してください。
- ・ベルトの取付けの際は、作業中にベルトにゆるみがないことを必ず確認してください。
- ・無理な引き抜き、差し込みはしないでください。
- ・ベルトをかけない状態で解除ボタンを押さないでください。テンションバーが飛び出します。

【ベルトの取付け方法】

1. ベルトサンダーからエアーホースを外してください。
2. テンションバーを本体側に引いてください。

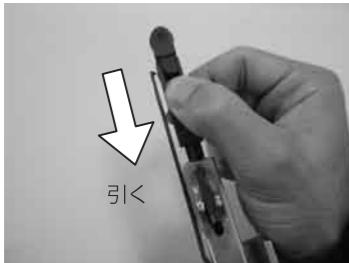


図2

3. ベルトをテンションバーと駆動部にかけてください。

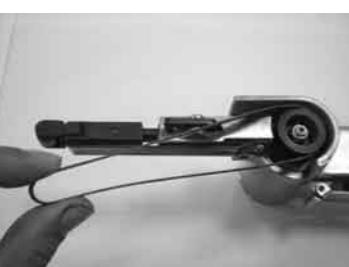


図3

4. 解除ボタンを押してください。
※ベルトにテンションがかかります。ベルトをかけない状態で解除ボタンを押さないでください。



図4

5. ベルトにゆるみやずれがないことを確認してください。
ゆるみやずれがある場合は、再度取り付け直してください。

【ベルトの取外し方法】

1. ベルトサンダーからエアーホースを外してください。
2. 図2のようにテンションバーを本体側に引いてください。
3. ベルトを取り外してください。

【角度調整機能】

本商品は、ベルト部の角度調整が可能です。角度の調節は、下記の手順で実施してください。

1. ベルトサンダーからエアーホースを外してください。
2. 角度固定ボルトをゆるめてください(図5参照)。
3. 角度を調整してください(図6参照)。
4. 角度固定ボルトをしっかりと固定してください。

※角度を調整する際、1回転させないでください。

駆動部が外れる恐れがあります。

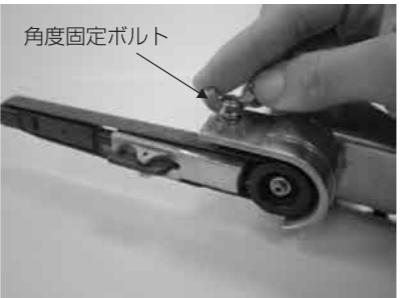
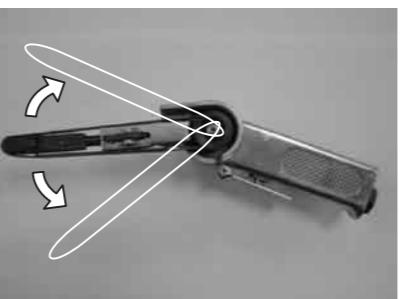


図5



【プラグの取り付け】

ご購入時は空気接続口にキャップがついていますので、取り外し、付属のプラグを取り付けてください。

【使用空気圧力の設定】

使用空気圧力を0.6MPa(6.1kgf/cm²)以下に設定してください。

【エアーホース】

▲警 告

- ・エアーホースは、損傷や破損がないようにして下さい。ご使用前にエアーホースと接続部に異常がないか確認してください。
- ・エアーホースを接続したまま、エアーツールを持ち運ばないでください。また、ホースを引っ張りエアーツールやコンプレッサーを移動しないでください。
- ・エアーホースは、熱・オイル・鋭角物に近づけないで下さい。損傷等したエアーホースは速やかに交換してください。

図7はエアーホースの接続方法です。

振動によりエアーホースが外れることがありますので、安全の為、リーダーホースの使用を推奨します。

口径の小さいジョイントやエアーホースの使用は、圧力低下やエアーツールの能力低下を引き起します。ホースの内径は8.7mmで接続ネジは1/4インチが最良です(10m以下であればホース内径φ6.0mmでも可)。50m以上のホースを使用する場合は、内径12mmのホースをご使用ください。

【給油】

▲警 告

- ・本商品は使用前後に給油しなければなりません。また、使用中にもこまめに注油が必要があります。
- ・エアーツールオイルは、空気接続口より補給してください。給油するオイルは、SAE #10W相当品、ISOVG#32、ターピン油#90を推奨致します。

適切な給油は所有者の責任です。

エアーツールは正しく給油していないと工具の寿命は間違いない縮まり、商品に対する保証も無効となります。

【ベルトサンダーへの給油方法】

▲警 告

- ・給油する時は、必ずエアーホースを外してください。
- ・エアーツールにオイルを給油した直後の運転は、排気口より余分なオイルが排出されます。給油直後の運転は、ウエス等で排気口を覆ってください。覆わい場合は、オイルが飛び散り、目や口に入る傷害やオイルによる汚染の原因となります。
- ・運転の際、衣服やウエス等が駆動部に巻き込まれないように注意してください。

1. 空気接続口を上向きにしてください。
2. 引金を引き、空気接続口から数滴オイルを入れてください。
3. ベルトサンダーの空気接続口にエアーホースを接続し、排気口をウエス等で覆ってください。
4. 引金を引き、ベルトサンダーを7~10秒運転してください。運転を開始すると排気口より余分なオイルが排出されます。

■運転

▲警 告

- ・ベルトサンダーにエアーホースを接続する時は、引金を引かないでください。
- ・加工物は万力等でしっかりと固定し、使用空気圧力以下でご使用ください。
- ・ベルトや駆動部に手や足、顔を近づけないでください。怪我の原因となります。
- ・無理に強く押しつけて作業しないでください。ベルトが切れや故障の原因となります。

【作業方法】

1. 加工物を万力等でしっかりと固定してください。
2. ベルトサンダーにエアーホースを接続してください。
3. ベルトサンダーを両手でしっかりと持ってください。
4. 引金を引き、加工部にベルトを軽く押しつけながら作業してください。

【メンテナンス】

▲警 告

- ・メンテナンスを怠ると工具の寿命に大きく影響します。メンテナンス不良による故障は保証できません。
- ・日常のメンテナンスをする時は、必ずベルトサンダーからエアーホースを外してください。

1. 使用前後に必ず給油を実施してください。
2. 定期的に各部の清掃を実施してください。
3. 消耗したベルトは交換してください。

【保管】

保管の際は、必ずベルトサンダーに給油を行ってください。給油を怠りますと次回使用時に動かないことがあります。ベルトサンダーへの給油方法は、前記の【ベルトサンダーへの給油方法】をご参照ください。但し、保管時にベルトサンダーにオイルをためておく為、7~10秒間の運転を2~3秒間に短縮してください。

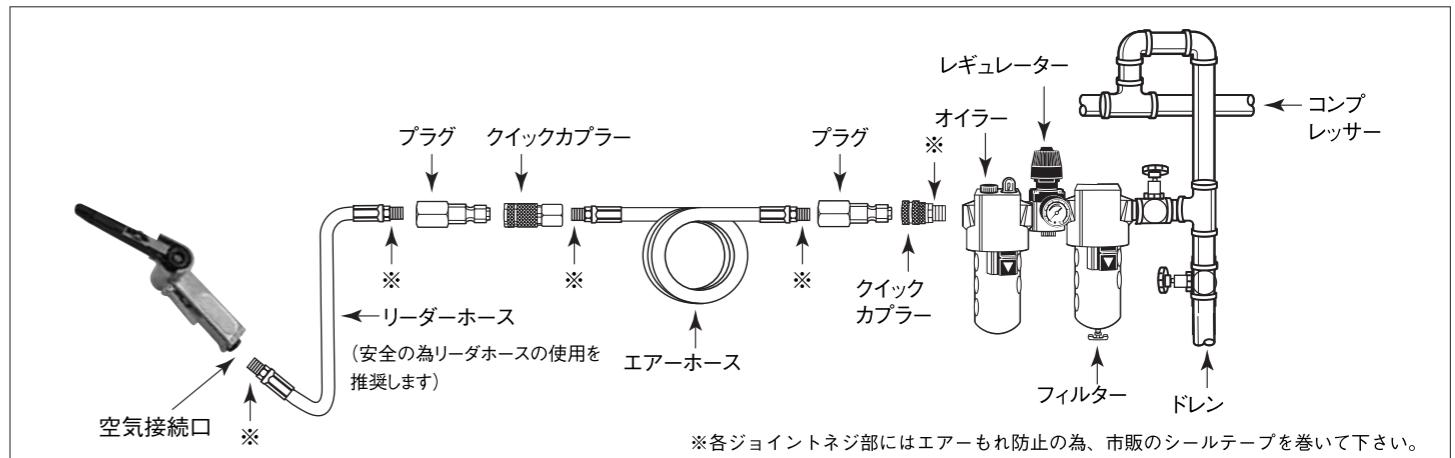


図7 接続例

形 式	無負荷回転数 min ⁻¹	最大使用圧力 MPa(kgf/cm ²)	空気消費量 ℓ/min	ベルトサイズ mm	本体質量 kg	本体寸法 L×W×H mm
TL9353	16,000	0.6(6.1)	170	幅10×長さ330	0.8	280×46×75